

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

2002～2003年度国際ロータリーのテーマ



[感想]

クラブ内でも会員の考え方がまちまちであるように、クラブによってもそれぞれに考え方が異っていると感じた。

今こそあなたが…

田中伸明 国際奉仕委員長

- ・ 援助を必要とする人誰かに手を差し伸べ、
- ・ 他国のクラブと関係を築き、
- ・ 世界の他の地域社会の風習や文化に接し、
- ・ 世界社会奉仕プロジェクトを実施するときではありませんか？

世界社会奉仕、別称WCSは、人道主義という重要な相違を持つ親睦の機会をロータリアンに提供してくれます。1967年に発足したWCSは、2つの国のロータリアンが力を合わせ、援助を必要としている人々に手を差し伸べるものです。ロータリアンはWCSのために、毎年推定米貨2,600万ドルの資金と寄贈物資を提供しています。

WCSには、さまざまなロータリアンの活動があります。WCSプロジェクト交換、あるいは国際大会やその他のロータリー活動を通じてであった2カ国のロータリアンが行う国際プロジェクト、研究グループ交換、青少年交換、および趣味・職業別親睦活動がWCSに含まれます。これには、パートナーが共同で出資を行い、物資を寄付し、ボランティアを派遣するプロジェクトが含まれます。

WCSの基準は3つのみです：

1. プロジェクトが人道的性質のものであること。
2. 2カ国以上のロータリアンが参加していること。
3. 参加国の1つがプロジェクト実施国であること。

会長 柿木 國夫 幹事 庄 司 武 クラブ会報委員長 佐野 栄 作
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

例会記録 (2002. 11. 27 (水)) 通算1189回

ソング 「我等の生業」

本日のゲスト 戸田昌秀様

来訪ロータリー
アン報告(廣瀬) 堀 隆一様 (高砂R.C.)

出席報告 (澤田) 11月13日 会員数50名 欠席者 5名 出席率 90% <修正による>
11月27日 会員数50名 欠席者 15名 出席率 70%

委員会報告 平成15年1月11日(土) PM6:00～ 高砂神社会館
新年家族例会出席の依頼

ニコニコ報告 西田光衛 …… 地区大会に多数参加ごろうさまでした。特に内橋会員には書記として又佐野会員にはお世話になりました。
鹿間虹美 …… 曾根の馬坂では野路菊が真っ盛りです。一度散歩がてらにご覧下さい。

プログラム予定

11月27日(水)	12月4日(水)	12月11日(水)	12月14日(土)
地区大会報告	上期事業報告	上期事業報告 年次総会	新世代会議 生石研修センター 2:00～4:00

先日の年次大会には会長、幹事さんには連日お世話になり有難うございました。

- 鹿間 行雄 …… ちょっとニコニコ。
- 伊藤 勝之 …… 早退します。
- 廣瀬 明正 …… 早退します。
- 西中 亮二 …… 早退します。

幹事報告

第20回 通算1131回

- 1. ガバナー事務所より
地区大会参加御礼が届いています。
御協力ありがとうございました。
- 2. 相生ロータリークラブ週報が届いています。回覧します。
- 3. 例会変更

姫路中央R.C.

12/19 (木) → 創立記念家族例会18時より
於：姫路キャッスルホテル

姫路R.C.

12/3 (火) → 忘年家族例会 18:30 於：姫路商工会議所 2F大ホール

会長の時間


先日の地区大会には登録していただいた会員の皆様には、御出席戴き御苦勞様でした。次に先月末、きほちゃんを救う会には、メンバーの皆様はじめ従業員の皆様の暖かい御支援を頂きありがとうございます。お陰様で県下を問わず、北海道から九州沖縄まで、日本全国各地から募金、励ましのエールが毎日のように寄せられている様でございます。11月25日の募金額は7369万余円になっているそうです。これからもご支援の程よろしく申し上げます。

社会奉仕委員会表彰

戸田 昌秀 様



きほきほ 通信 11月23日号



きほちゃんを救う会
〒676-0078
兵庫県高砂市伊保 1-1-30
TEL(0794)48-0401
FAX(0794)48-2903

ありがとうございます。

兵庫県下問わず、北海道から九州・沖縄まで日本全国各地から、募金・励ましのエールが毎日のように寄せられています。ホームページにもたくさんリンクを張っていただいています。先日も、西宮市立・今津中学校生徒会による募金活動の様子がサンケイ新聞に掲載されました。

また、会社及び店舗の募金箱設置をさせて頂いている方々にも、この場をお借りして、御礼申し上げます。あちらこちらの店先からきほちゃんの笑顔が…!!

募金隊長より一言・
日増しに寒くなってきましたが、街頭募金隊も地元高砂だけでなく赤穂支部・大阪支部が全国各地で頑張っています。
配布したチラシに熱心に目を通し『うちの孫と同じ年頃やなあ・・・』と涙ぐまれる方もいらつしやいます。『寒い中ご苦労さん、がんばってや』と声をかけられると、木枯らしに吹かれても心の中はほんわかあたたかくなります。また、イベント会場での温かい飲み物や豚汁の差し入れもありありがとうございます。
皆さんの励ましを胸に、きほちゃんの笑顔を守る為に、街頭募金隊は今日も行きます…。



きほちゃんの渡航・心臓移植のための募金活動

ご協力ありがとうございます

10月23日の記者会見の日から1ヶ月、無我夢中でここまでできましたが、我々の予想を遥に越えるあたたかさの輪が広がり、本当に多くの方々のご理解とご支援を賜りました。これもひとえに皆さんの善意によるものであり、きほちゃんの両親はじめ救う会一同、心より感謝いたしております。

現在、きほちゃんのご両親と主治医の先生方が渡航の準備を進めておりますが、渡米後は、『UCLA メディカルセンター』にて心臓移植待機となり、きほちゃんにとってはようやくスタートラインに立つ事になるわけです。我々の活動もきほちゃんとともにあり、きほちゃんが無事移植手術を受け、笑顔で日本に戻ってくる日まで、まだまだ先は長いかもしれません。

けれど、救う会一同、皆様のお気持ちにお応えできるよう頑張りますので、これまでと同様あたたかく見守っていただけたらと思います。

まだまだ至らない点は多々ございますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

きほちゃんを救う会 代表 戸田昌秀

地区大会報告

柿木 國夫 会長

2002年～2003年度地区大会が、11月22日23日に神戸のポートピアホテルで開催されました。第1日目の本会議が13時開会点鐘の後、色々なセレモニーが行なわれ、R.I.会長代理の岡本徳弥氏（川崎北R.C.）の挨拶と現況報告が行なわれました。2日目は部門別協議会で会長幹事部門に出席致しましたが、皆様方にとってご報告する様な事はあまりなかった様に思います。

まず始めに地区現況報告並びに公式訪問報告について安平ガバナーは7月より11月20日迄に67クラブの公式訪問を終え、残り7クラブが残っている様です。大会決議案では11号決議案までの説明がありました。目新しいのは5号決議案にはロータリーの原点に立ち返り職業倫理の啓発と向上を推進する件。決議第6号ではポリオ撲滅募金キャンペーンに協力する件の2点です。

1日目の特別講演は小堀憲助氏の「アーサー・フレデリック・シェルドン論」と題して、違う意味のロータリー感を感じ少し考えさせられました。

2日目は「言葉の危機・心の危機」をテーマに柳田邦男氏の講演でした。幼児期にはお母さんが感情をこめて絵本を出来る丈たくさん読んで聞かせる事が人間形成に多いに役立つ事だそうです。小中高で4万校ある中で、現在1万校で朝のホームルームで10分～15分読書の時間を設け実施されてるそうです。帰りまして孫に話したら「曾根小学校でも、やってるよ」という事でした。色々身近かな事から大変感動した講演でした。

以上走りながらの地区大会の報告をさせて戴きました。その後クラブ奉仕委員長の水様より、国際奉仕委員長の田中伸明様より地区大会の報告を致します。

2002年地区協議会

クラブ奉仕部門フォーラムに出席して 田水 敬雄 副会長

10月下旬に実施したアンケートに基づいてフォーラムを行った。

カウンセラー	松岡 通夫 (神戸R.C.)
リーダー	奥村 祝夫 (西宮甲子園R.C.)
副リーダー	橋本 義雄 (尼崎西R.C.)
	松原 稔 (小野R.C.)
S.A.A.	渡辺孝一郎 (姫路R.C.)
副S.A.A.	山野 昭彦 (姫路R.C.)

[アンケート]

- クラブ奉仕委員会からのお願いですが
 1. 自分のクラブで実行している事で、これは他のクラブの役に立つことができましたらお書き下さい。
 2. 入会3年未満の会員を対象にしたセミナーで、新会員の参加が少ないのです。新会員の参加をしてもらうために地区委員会は何をすべきでしょうか。
- 会員研修小委員会は次のような事を提言しようと考えておりますが、ご意見をお書き下さい。
 1. 会長の時間にはロータリーに関するスピーチをする。
 2. 「ロータリーの友」を購読することはロータリアンの義務であることを周知するとともに、雑誌委員会は研修に役立つ記事を紹介する。
 3. 情報奉仕委員会またはロータリーに精通した会員が、例会冒頭で3～5分間ロータリーに関する話をする。
 4. 入会3年未満の会員に対してロータリーの基礎知識や基本的な考え方を啓発する家庭集会を年に数回開く。
- インターネット・広報小委員会はロータリークラブと雖も時代の流れを無視できないと考えています。
 1. 「21世紀のロータリアンはインターネットを知らずに職業奉仕は出来ないと考えていますが賛否のご意見をお書き下さい。
 2. E-mailは公私ともにいまや必須の通信手段ですが、お年を召された方にはこだわりがあると存じます。個人的ご意見をお書き下さい。
 3. 政府や公共の刊行物もホームページに出ています。あらゆる分野でインターネットが活用されています。そこでロータリークラブのホームページの意義についてどのようにお考えですか。
 4. クラブの事務をコンピューター化すると効率が上がります。これについてご意見をお聞かせ下さい。
 5. インターネットを使ったロータリークラブの広報活動をどのようにお考えになられますか。

回答があったのは74クラブ中39クラブ 約0.53%